

## 第1章スマート社会とくしま

### 第2節 環境と経済の両立に向けた取組

#### 1 本県の取組み

2008年のリーマンショック以降、既存産業が衰退化する中、世界各国が環境関連技術の開発や産業創出を図る「グリーンニューディール政策」を推進しており、日本再興戦略でエネルギー関連の投資の増加・雇用の創出に向けた取組みを進めることとしています。

本県では、「21世紀の光源・LED」やリチウムイオン電池の世界最大級の生産拠点が立地する優位性を活かし、「LEDバレイ構想」の推進や、「次世代分野進出促進研究会」での応用製品開発など環境配慮型産業の創出を積極的に進めています。



LED

#### 2 今後の取組み

今後、環境配慮型産業は、課題解決型の成長産業として期待が高まっており、環境と経済の両立や地域産業の活性化・再生のため、その取組みを加速していく必要があります。

また、化学肥料や化学農薬の使用を低減する、環境に優しい農業生産に取り組むエコファーマーについては、農業者の高齢化などの理由から、認定者数が伸び悩んでいますが、エコファーマーが生産する農産物や有機農産物などは、安全・安心な農産物として消費者の関心が高く、今後、安定した生産・流通体制や環境に優しい農業に取り組むメリットの創出・生産活動を支える体制の整備が必要です。



とくしま省CO2農産物フェアの状況